



このLASTエアードライヤーは、国際標準化機構の環境規格(ISO14001)認証取得工場で製造しています。

5℃ 端末ライン用小形冷凍式エアードライヤー

LAST エアードライヤー

L3D形 : 0.27/0.33(m³/min) ・ L8D形 : 0.70/0.85(m³/min)

特長

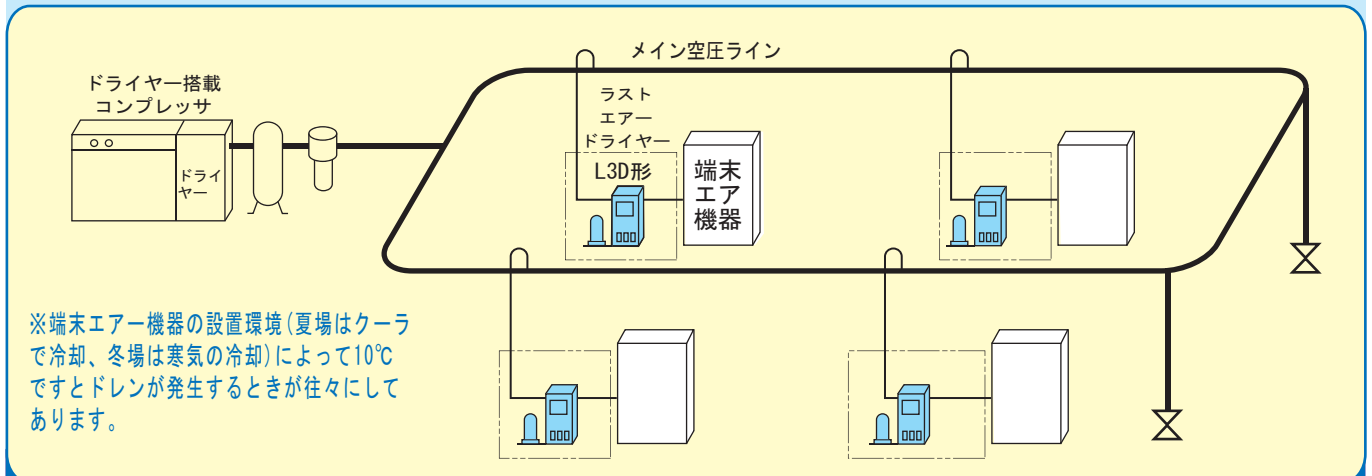
1. 5℃なので端末エアードライヤーより、もうドレンはでません (注1)

端末エアードライヤーのドレンによるトラブル解消のため、圧縮空気の圧力下露点温度(大気圧露点温度)を10℃(-17℃)から5℃(-22℃)に標準仕様。

注1) 10℃のエアードライヤーと比較してドレンが出ない。

2. なんと、排水溝に直接排水可能!

標準装備したドレン処理装置でドレン油分濃度は5 ppm以下に処理。水質汚濁防止法クリアー、ISO14001の取得に貢献。業界一、環境に優しいエアードライヤー。(特許取得済)



L3D-1形



L8D-2形

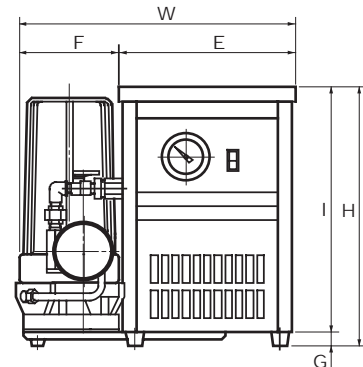
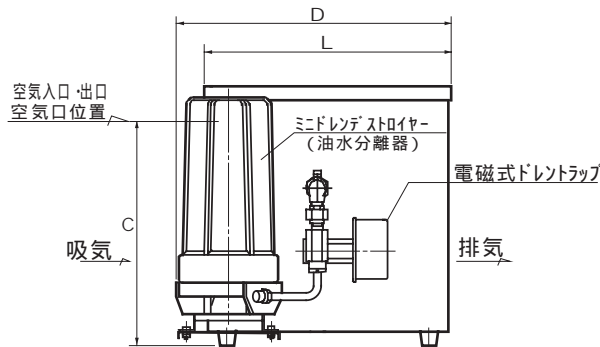
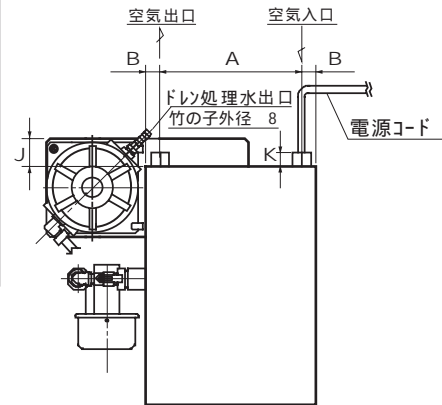
仕様

項目		形式	L3D-1	L8D-2
処理空気量(50/60Hz) (注2)			0.27/0.33m ³ /min	0.70/0.85m ³ /min
入口定格条件			・ドライヤー搭載型エアコンプレッサ専用 ・入気圧力:0.7MPa・入気温度:25・周囲温度:32	
出口空気露点			圧力下5 (大気圧下 - 2.2) 定格条件下もろ水は出ません。(注3)	
最高使用圧力			1.5MPa	
最高入気温度			60	
使用周囲温度			2 (ドレンが凍結しないこと)~43	
運転制御方式			連続運転仕様	
電源	定格電源	(50/60Hz)	AC100V	単相AC200V
	消費電力		150/170W	240/270W
	定格電流		2.5A	1.8A
ドレン排出方式と処理			電磁式ドレントラップで5分間毎に1秒間ドレンを排出し、ドレンは処理器で清水に処理されます。	
処理水の油分濃度			5 ppm以下	
ドレントラップ・処理器の形式			UPL051-1又は2・MDL2	
ドレン処理器の寿命			3年(ドレンの油分濃度50ppmの時)	
寿命の判定			目視 ●槽は透明ですので、エレメントの油による汚染が判明出来ます。	
フィルターエレメントの交換方法			MDL2槽:槽ごと交換します。取り外した槽が処分出来ない時は弊社に返却してください。責任を持って処分させていただきます。	
圧縮空気入口・出口			Rc3/8	Rc1/2
外形寸法(mm)			380W×380D×350H	465W×470D×475H
質量(kg)			18	33
冷媒			R-134a(130g)	R-134a(180g)

(注2) 処理空気条件は入口空気圧力:0.7MPa、入口空気温度:25、周囲温度:32
(注3) 圧力下露点温度 10 と比較

寸法

	L3D-1	L8D-2
W	380	465
D	380	470
H	350	475
A	200	250
B	20	37.5
C	320	404
E	240	325
F	140	140
G	20	20
I	330	455
J	40	10
K	20	20
L	340	450



コンプレッサ・ドライヤーは水(ドレン)も作り出す機械でもあり
細菌を作業場所に運ぶ機械でもあります。

- 総合的にドレン処理をご検討される場合、当社にご用命ください。
- 圧縮空気中の細菌の除去には、当社の除菌フィルターをご用命ください。

感動をもたらす
省エネ、環境関連機器をデザインする

FK 株式会社

本社・工場 〒246-0025 横浜市瀬谷区阿久和西 1-15-5
TEL 045(363)7373(代表) FAX 045(363)6275
URL <http://www.fukuhara-net.co.jp>
E-mail: eigy@fukuhara-net.co.jp

ご用命は